

ICTで人と組織がイキイキと前進する社会に貢献したい Be & Do

同社はICTを使った人材育成、組織活性化、目標達成支援サービスを提供している。

ICTとは「Information Communication Technology」の略で、IT（情報技術）とほぼ同じ意味で使われている。ITとの違いは、加わっている「C」が意味するコミュニケーション。情報の双方向性を伴うITの仕組み。このITを使ったコミュニケーションの基本概念にTREEダイナミクスという考え方をを用いることが同社の特徴。

TREEとは「Try＝やってみよう」「Refresh＝イキイキしよう」「Enjoy＝楽しもう」「Encourage＝励まし合おう」の4つの単語の頭文字からできている。これは、目標にチャレンジし自律的に行動することで状況を楽しみ、チームとの協働でより高い成果を目指す考え方のこと。

そしてこのTREEダイナミクスを開発思想の根底において、目標共有型コミュニケーションプラットフォームhabi+Do！（ハビドゥ）を開発した。

オンライン上であっても、目標の共有、行動の把握や適切なフィードバック

クにより、成果を生むことをロート製菓がhabi+Do！を使った健康増進プロジェクトで実証され、その縁で今年8月に資本参加し、



石見一女社長

関連会社として健康オンライングループトレーニングを提供するウェルビネを設立した。ウェルビネのサービスにはhabi+Do！のカスタマイズ版を使用している。

これがきっかけとなりhabi+Do！やTREEガイドは人材育成だけでなく、オンラインでの目標達成を支援するビジネス展開を考えている企業とのコラボレーションの可能性が広がった。

多言語対応の基本設計になっていて、今後海外への事業展開も視野に入れている。世界中の人が共通の目標のもと、ICTで前向きに切磋琢磨し、認め合う社会に貢献していきたいと意気込む。

【問い合わせ】

株式会社Be & Do
<http://be-do.jp/>
☎06・6948・8095